ため池防災・減災アクションプラン（案）

平成27年6月30日（火）
平成27年度大阪府河川整備審議会
第2回 治水専門部会

資料２－１

【プランの基本方針】

○災害から府民の生命・財産を守るため、老朽ため池の改修等のハード対策を中心に取組みを推進
○しかしながら、近年、想定を超える自然災害が頻繁に発生し、このような大規模な自然災害から被害をゼロにすることは困難なため、災害による人命・財産及び社会的・経済的被害を軽減させる「減災」を図ることが重要
○今後は、ハード・ソフト対策などを総合的に行う“ため池の防災・減災対策”を府、市町村、ため池管理者、府民との連携により推進

＜ポイント＞
・現行の改修計画等、ため池施策に係る個々のハード・ソフト対策をとりまとめ
・国一斉点検の一環として実施した調査結果（H25実施）に基づき、個々のため池の「影響度」「老朽度」を点数化
・地震対策、豪雨対策の選定基準を設定し、重点的に取組むため池を選定

現状・背景等

○府内ため池数：約11,000箇所（全国第4位）
○ため池密度：約6箇所/km²（全国第2位）
➡ 府民の身近にため池が存在

	府県名	ため池数	ため池密度（箇所/km²）	人口密度（人/km²）
1	兵庫県	38,583	4.6	660
2	広島県	20,183	2.4	334
3	香川県	14,619	7.8	523
4	大阪府	11,077	5.8	4,655
5	山口県	9,995	1.6	230

泉州地域のため池群

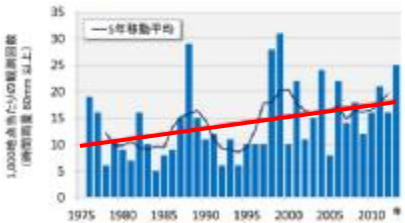
○大規模自然災害への備え
・東日本大震災では農業用ため池が決壊し、人命を含む甚大な被害が発生するなど、大規模地震に対する対策が必要

藤沼ダム（福島県）

被災前（堤体）

被災後（堤体）

・近年、頻発する局地的豪雨に対する対策が必要



・時間80mm以上の年間観測回数は増加傾向（気象庁HP）
・府域では、H26.8月及び9月に、池田市で1時間に100mmを超える局地的豪雨が発生

○ため池改修等の実績
・昭和27年豪雨により、阪南市の鳥取池が決壊し50名以上の人命が失われた
・昭和28年より「老朽ため池改修計画」を策定し、これまでに、1,700箇所を超えるため池を改修（S28～H26）

老朽ため池の改修

・ため池耐震診断：116箇所（H23～H26末）
・ハザードマップ作成支援：78箇所（H24～H26末）※地域版ハザードマップ12箇所含む

プランの構成

《防災・減災対策》

〔ハード対策〕※行政主体
・老朽改修
・部分改修
・耐震診断
・耐震補強

〔ソフト対策〕※行政、ため池管理者、府民との連携
・ハザードマップの作成及び活用
・防災テレメータ設置・運用（監視、情報伝達）
・事前放流、災害発生時の緊急放流
・訓練（地域防災力向上）
・適正な管理、点検・監視、連絡体制整備

《ため池利活用》
・洪水調節機能の利活用
ため池の治水活用（地域の安全度向上）
・災害時の活用
初期消火、生活雑用水としての活用

重点的に取組む対象ため池：871箇所

下流影響が大きいため池（＝水防ため池）：765箇所

【選定基準】
・決壊時の下流への影響度が大
・決壊時エネルギーが大（堤高が高く、貯水量が大）
・下流域に広域緊急交通路重点14路線が存在
【主な対策メニュー】
・耐震診断、耐震補強、ハザードマップ作成、防災テレメータ設置・運用　他

※重複83箇所

老朽化が著しいため池：189箇所

【選定基準】
・堤体からの漏水がみられるため池
・堤体、余水吐、取水施設の老朽化が著しいため池（点検結果評価点大）
【主な対策メニュー】
・老朽改修、部分改修（余水吐断面確保等）　他

市町村協議

地震対策

豪雨対策

アクション

◆耐震診断推進計画
【集中取組期間】 H27～H29（３カ年）
【上記期間目標】 耐震診断（レベル2）100箇所

耐震性NG

耐震補強

◆新ため池改修計画
【期間】 H27～H36（10カ年）
【目標】 改修実施 60箇所

※耐震診断の実施と併せてハザードマップを作成

◆ハザードマップ作成推進計画
【集中取組期間】 H27～H29（３カ年）
【上記期間目標】 100箇所

※改修ため池のうち、水防ため池に該当するものは、併せてハザードマップを作成

◆ため池防災・減災取組みシートの作成（対象：重点ため池871箇所）※市町村等の支援の下、ため池管理者が作成
・ため池管理者の取組みの具現化、ため池管理者の意識の醸成、各ため池の更なる防災・減災の取組みを促進するために作成
・点検等の適正な日常管理はもとより、減災対策の更なる推進を図るため、低水位管理（期間放流・事前放流）、訓練等の取組みを促す

今後のスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
市町村説明会	市町村協議（耐震診断100箇所、ハザードマップ作成100箇所、改修60箇所の実施箇所の地元調整等）			実施箇所選定 ・H28予算要求とりまとめ	政調会・議会説明 / パブコメ	ため池AP策定・公表